2022年度京都大学微分積分学(演義)A(中安淳担当)第1回(2022年4月13日)問題と宿題(2022年4月19日締め切り)

学籍番号: 氏名: 評価:

- 問題 1 -

次の集合を簡単な形にせよ。

- (1) $\{x \in \mathbb{R} \mid x^2 7x + 10 = 0\}.$
- (2) $\{x \in \mathbb{R} \mid \sin x = 0\} \cap \{x \in \mathbb{R} \mid x^2 7x + 10 < 0\}.$
- (3) $\{x \in \mathbb{R} \mid x^3 + x^2 + x + 1 = 0\} \cap \{x \in \mathbb{R} \mid \sin x \ge 0\}.$

ただし、円周率 π は $3<\pi<4$ を満たすことを認めてよい。

2022年度京都大学微分積分学(演義)A(中安淳担当)第 1 回(2022年 4 月 13日)問題と宿題(2022年 4 月 19日締め切り)

学籍番号: 氏名: 評価:

- 問題 2 -

- (1)「すべてのカラスは黒い」という命題の否定として最も適切なものを選べ。
 - (i) すべてのカラスが白い。
 - (ii) 白いカラスがいる。
 - (iii) すべてのカラスが黒くない。
 - (iv) 黒くないカラスがいる。
- (2) 実数 x,y に対して「 $x^2+y^2=0$ ならば x=y=0」という命題を考える。この命題の対偶と真偽を答えよ。

2022年度京都大学微分積分学(演義)A(中安淳担当)第 1 回(2022年 4 月 13日)問題と宿題(2022年 4 月 19日締め切り)

学籍番号: 氏名: 評価:

- 宿題 3 —

集合 A, B, C に対して、

$$A\cap (B\cup C)=(A\cap B)\cup (A\cap C)$$

が成り立つことを示せ(図で説明するのではなく、式と文章で証明を書くのが望ましい)。

2022年度京都大学微分積分学(演義)A(中安淳担当)第 1 回(2022年 4 月 13日)問題と宿題(2022年 4 月 19日締め切り)

学籍番号: 氏名: 評価:

- 宿題 4 -

 $f:\mathbb{R}\to\mathbb{R}$ を関数とする。この時、「ある $L\geq 0$ が存在して、任意の $x,y\in\mathbb{R}$ に対して、 $|f(x)-f(y)|\leq L|x-y|$ が成り立つ」という命題の否定を答えよ。